

No.325  
1998年  
8月

# OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階  
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

## ●日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)第14回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会ではこのような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行った実績も参考として決定したものであります。

### 〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。
  - (1)教育用ソフトウェア(大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア)
  - (2)OR技術の先端的ソフトウェア
3. 応募資格：本学会の会員(個人に限らずグループや企業も対象となります)
4. 応募手続：(1)提出書類
  - ①正会員による推薦状 1部  
推薦状は学会所定の用紙とします。
  - ②ソフトウェア機能説明書(A4判3枚以内) 5部  
機能説明書は学会所定の用紙とします。
  - ③その他参考資料  
Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成10年11月30日(月) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。
6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとさせていただきます。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。
- (2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行うこととします。

## ●第40回シンポジウム(東京)

日時：10月14日(水) 10:00~18:30  
場所：日本大学会館 〒102 千代田区九段南4-8-24(市ヶ谷駅から徒歩3分)  
特別テーマ：「AHPの理論と実際」  
実行委員長：木下栄蔵(名城大学)  
プログラム(予定)概要：

(司会) 大沢慶吉(日本大学)

1. 10:00 開会挨拶 刀根 薫(政策研究大学院大学・日本OR学会前会長)
2. 10:10~14:30 AHP理論の発展  
AHPの発展経緯と支配型AHP  
木下栄蔵(名城大学)  
Saaty型Supermatrix法と木下・中西型一斉法の比較  
高橋磐郎(日本大学)  
意思決定ストレスと集団意思決定ストレスの提案  
中西昌武(名古屋経済大学)  
集団の合意を得るためのグループAHP法  
山田善靖(東京理科大学)  
整合性の評価とその改善に関する考察  
西澤一友(日本大学)  
AHPとロジットモデルの関係  
尾崎都司正(㈱関西新技術研究所)
3. 14:30~15:30 パネルディスカッション  
AHPの最近の発展経緯とその適用

コーディネーター 木下栄蔵 (名城大学)

〔司会〕 吉川耕司 (名城大学)

4. 15:40~18:30 AHPの実際への適用

グループ AHP の人事評価への適用

八巻直一 (静岡大学)

非加法的ウェイトを用いた AHP の土木計画における適用

高野伸栄 (北海道大学)

湯沢町のリゾート開発による環境影響の定量化と経済的評価

松本昌二 (長岡技術科学大学)

絶対評価法によるリニューアルのコストベネフィット評価

宮坂房千加 (山武株)

阪神高速道路における自動点検監視システムの評価

桃沢宗夫 (阪神高速道路公団)

AHP による県民意識調査と県の将来像の評価

野倉 淳 (とちぎ総合研究機構)

AHP による交通システムの評価

水間 毅 (運輸省)

九州国際空港構想の候補地選定-AHP による候補地の総合評価

轟 朝幸 (高知工科大学)

参加費：正・賛助会員5,000円, 学生会員1,000円, 非会員8,000円 当日受付にてお支払いください。

問合せ先：日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局  
Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

(協賛：土木学会)

●平成10年度秋季研究発表会

日程：10月15日(木)~16日(金)

場所：日本大学会館 〒102 千代田区九段南4-8-24 (市ヶ谷駅から徒歩3分)

特別テーマ：「社会評価のOR」

自分の働きが正しく評価されているという意識は、その人にやる気を起こさせるものです。古い話ですが、源頼朝の軍が強かったのは、彼が、戦う軍勢に対して、これと同じ位の人数の、兵站と評価の役割をもつ人員を配置して、誰がどんな働きをしたかを克明に調査して、働きに応じた賞を与えたため、彼の兵士たちの戦う意欲が上がったからだとのこと。

現在は、どんな組織でも、年功序列ではなく、能力主義が採用され、人事システムでも個人の能力評価は重要な問題となっていますし、また支店や部局の組織としての業績評価など、評価のORの問題は極めて多いと思います。ふるってご参加、ご発表をお願いしたいと思います。

実行委員長：高橋馨郎 (日本大学生産工学部)

実行副委員長：大沢慶吉 (日本大学生産工学部)

参加費：正・賛助会員6,000円, 学生会員2,000円, 非会員10,000円

登壇料：非会員のみ2,000円/件(本学会の許可が必要)

特別講演：一般公開・入場無料

10月15日(木) 13:10~

「今、経営者として考えること」

樋口廣太郎 (アサヒビール(株)会長)

10月16日(金) 13:10~

「教育と危機管理能力」

大谷利勝 (日本大学生産工学部部長)

問合せ先：〒275-0006 習志野市泉町1-2-1

日本大学生産工学部数理工学科 大沢慶吉

Tel. 0474(74)2658

●日本OR学会「企業事例交流会」(第2回)

企業事例交流会は、企業におけるOR実施の事例を、問題の発生からさまざまな苦労を経て、やがて解決に至る苦労話を提供していただく場です。発表の内容については、あらかじめ大学の研究者に検討してもらい、評論をいただくとともに、研究にとっての刺激をいかに受けたかを報告していただきます。さらにパネル討論の場で、企業におけるORの実践と研究者との交流のあり方や、現場からの研究への刺激のあり方について考えます。学会員以外からも多数のご参加を希望します。

日時：10月14日(水) 13:00~18:00

場所：日本大学会館 千代田区九段南4-8-24 (市ヶ谷駅から徒歩3分)

プログラム：

1. 「生産計画システムの計画係数用原油DBの利用展開」 三菱石油製造企画部：高崎義裕
2. 「VLSIマルチスキャンチェーン最適化アルゴリズム」 日本電気(株) C&Cメディア研究所：小林 進
3. 「転炉ボトム部耐火物の熱応力解析モデルについて」 川鉄情報システム(株)千葉事業所：白石 健 休憩
4. 評論：京都産業大学：井上一郎  
静岡大学：徳山博子
5. パネル討論会

参加費：6,000円(ただし、交流会登録者は研究発表会参加資格あり)

問合せ先：

〒432-8561 浜松市城北3-5-1 静岡大学 工学部システム工学科 八巻直一

Tel./Fax. 053(478)1214

E-mail: yamaki@sys.eng.shizuoka.ac.jp

### ●第41回シンポジウム(大阪)および平成11年度 春季研究発表会

日 程：平成11年3月22日(月) シンポジウム  
3月23日(火)~24日(水) 研究発表会  
3月25日(木) 見学会

場 所：大阪国際大学(大阪府枚方市杉3-50-1)

実行委員長：西田俊夫(大阪国際大学)

### ●平成11年度秋季研究発表会

日 程：平成11年9月20日(月)~21日(火) 研究発表会  
9月22日(水) 見学会

場 所：成蹊大学(武蔵野市吉祥寺北町3-3-1)

実行委員長：上田 徹(成蹊大学)

### ●日本学術会議 経営管理工学専門委員会 第14回シンポジウム

テーマ：「ビッグバンと経営(工学)」

日 時：9月7日(月) 13:30~17:20

会 場：財団法人日本科学技術連盟・東高円寺ビルB  
1講堂(地下鉄丸ノ内線東高円寺駅下車, 青梅街道  
を新宿方面へ約250m左側)

共 催：日本学術会議研連他7学会

プログラム(講演タイトルは暫定的なものです)：

司 会：今野 浩(東京工業大学)

13:30~13:35 開会の挨拶

久米 均(日本学術会議会員・中央大学教授)

13:35~14:35 特別講演(1)「ビッグバンと日本  
経済の展望」 齋藤精一郎(立教大学教授)

14:35~15:35 特別講演(2)「ビッグバンと金融  
ビジネス」

山崎養世(ゴールドマン・サックス・アセット・  
マネジメント・ジャパン社長)

15:35~15:50 休憩(コーヒーブレイク)

15:50~16:50 特別講演(3)「ビッグバンと製造  
業」 唐津 一(東海大学教授)

16:50~17:10 まとめ「ビッグバンと経営工学」  
今野 浩(東京工業大学教授)

17:10~17:20 閉会の挨拶

水野幸男(日本オペレーションズ・リサーチ学会  
会長)

資料代：4,000円(学生2,000円) 資料代は開催当日受

付でお支払いください。

定 員：150名(定員に達し次第締め切らせて頂きます)

申込方法：参加申込書に必要事項をご記入の上, 下記  
申込先にお送りください。

申込先：

〒113-0032 文京区弥生2-4-16 学会センタービ  
ル3F (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会  
内「経営管理工学シンポジウム」事務局

Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

※申込書および詳細は5月号とじ込みをご覧ください。

### ●第10回 RAMP シンポジウム

日 時：平成10年9月24日(木), 25日(金)

場 所：京大会館 京都市左京区吉田河原町15-9

主 催：数理計画法特設研究部会(RAMP)

参加要領：当日, 会場受付にて参加費を添えてお申し  
込みください。

問合せ先：第10回 RAMP シンポジウム実行委員会  
事務局 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院情報学研究科数理工学専攻

福島雅夫 Tel. 075(753)5519 滝根哲哉 Tel. 075

(753)4758 柳浦睦憲 Tel. 075(753)5514 藤沢克

樹 Tel. 075(753)4764 山下信雄 Tel. 075(753)4759

ホームページ：http://halo.kuamp.kyoto-u.ac.jp/  
RAMP98

プログラム(予定)

9月24日(木)

セッション1「離散・組合せ最適化」

オーガナイザー：室田一雄(京都大学)

「ネットワークアルゴリズムの理論的高速化の研究  
動向」 浅野孝夫(中央大学)

「重み付き多数決ゲームにおける投票力指数の計算  
について」

松井知己(東京大学), 松井泰子(東海大学)

「単体的複体のシェラビリティ…組合せ最適化と代  
数」 池辺淑子, 平林隆一(東京理科大学)

セッション2「制御理論と最適化」

オーガナイザー：山本 裕(京都大学)

「制御理論と最適化」 山本 裕(京都大学)

「Open Problems and Partial Solutions in Control  
Engineering」 岩崎徹也(東京工業大学)

「 $\mu$ 制御と数値最適化」

川西通裕(神戸大学), 陳 幹(大阪府立大学)

「制御系解析設計とBMI」

藤岡久也, 若佐裕治 (京都大学)

「 $L_1$ 最適制御：線形計画法による最大振幅ゲインの最小化」  
太田快人 (大阪大学)

セッション3 「最適化の産業への応用」

オーガナイザー：野村淳二 (松下電工(株)), 田村坦之 (大阪大学)

「拡張ラグランジュ分解による石油精製スケジューリング」  
村松健児 (東海大学)

「産業システムにおける組合せ最適化技術の現状と課題」

安部恵介, 森 一之, 築山 誠 (三菱電機(株))

「コイル材取合せ計画問題に対する数値計画法の応用 (仮題)」

小西伸之, 中川義之, 西田 大 (住友金属工業(株)), 坂井伸宏 (住友金属システム開発(株))

「仮想空間意思決定支援技術と顧客満足化設計」

今村佳世, 野村淳二, 澤田一哉 (松下電工(株)), 田村坦之 (大阪大学)

セッション4 「線形・非線形最適化」

オーガナイザー：土谷 隆 (統計数理研究所)

「大規模非線形最適化問題に対する主双対内点法 (仮題)」  
山下 浩 (株数理システム)

「Smoothing Methods for Nonsmooth Equations」  
Xiaojun Chen (島根大学)

「大域的最適化と半正定値計画緩和」

小島政和 (東京工業大学)

「Generating Tight Relaxations for Indefinite Quadratic Problems」  
矢島安敏 (東京工業大学)

●研究部会・グループ開催案内

〔都市のOR〕

・第7回

日時：9月25日(金) 15:00~17:00

場所：筑波大学工学系棟3 F1136 (つくば市天王台1-1-1)

テーマと講師：

(1) 「同時多発出火時の避難と街区面積」

石井儀光 (筑波大学大学院社会工学研究科)

(2) 「球面上の施設配置問題について」

鈴木敦夫 (南山大学経営学部)

問合せ先：筑波大学社会工学系 腰塚武志, 大澤義明

Tel. 0298(53)5023 (腰塚), 5224 (大澤)

E-mail: koshizuk@rootpi.sk.tsukuba.ac.jp

E-mail: osawa@sk.tsukuba.ac.jp

●会合案内

〔第181回新宿 OR 研究会〕

日時：9月22日(火) 12:00~13:30

場所：東天紅会議室 (新宿センタービル53F)

テーマ：ロジスティクスと環境対策

講師：西本好男 (大成建設(株)エンジニアリング本部  
ロジスティクス技術室長)

参加費：3,000円

問合せ先：日本 OR 学会事務局

〔第60回丸の内 OR 研究会〕

日時：9月9日(火) 18:30~21:00

場所：学士会館 (神田錦町3-28)

テーマ：EC・情報流通の現状と課題

講師：齋藤孝文氏 (NTT ソフトウェア研究所 ソフトウェア技術研究部長)

参加費：丸の内 OR 研究会会員 (無料)

非会員 (3,000円) 当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 山本真士  
Tel. 03(3457)6745

●第33回 SSOR

日程：8月24日(月)~27日(木)

招待講演：

24日 「三題噺：OR, 通信, 交通」

長谷川利治 (南山大学)

25日 「最良選択問題とその周辺」

玉置光司 (愛知大学)

26日 「グラフを用いた符号構成の理論について」

鎌部 浩 (岐阜大学)

場所：恵那荘 (〒509-7201 岐阜県恵那市大井町奥戸2709-138 Tel.0573(25)4047)

会員名簿発行について

本年11月末を目標に、「会員名簿」を3年ぶりに刊行することとなりました。会員の皆様方には、原簿の訂正作業、広告主の紹介など、多大のご協力、ご支援をいただきたいと考えております。

皆様のお手元に置いていただいで頻繁にご利用いただけるような名簿作成をめざしたいと存じますので、よろしくお願ひします。

名簿刊行委員長 上田 徹

参加費：一般 35,000円 学生 25,000円

参加申込み：参加希望の方は、氏名、所属、連絡先(住所、電話・Fax番号、E-mailアドレス)を明記の上、すみやかに、第33回 SSOR 事務局に電話、FAXもしくはE-mailでお申し込みください。

問合せ先：〒502-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学工学部応用情報学科 第33回 SSOR 事務局 金子美博  
Tel./Fax.058(293)2713

E-mail: kaneko@info.gifu-u.ac.jp

会場への交通手段等詳細は第33回 SSOR に関するホームページ <http://www.knc.info.gifu-u.ac.jp/ssor33.html> をご参照いただくか、もしくは第33回 SSOR 事務局まで直接お尋ね・ご請求ください。

### OMEGA特集号(日本OR学会40周年記念号) 発刊のお知らせ!!

世界的に権威のある学術雑誌“OMEGA: The International Journal of Management Science”から、日本OR学会の創立40周年を祝う特集号として“Evaluating Performances for Activities in Pacific RIM Countries”が発刊されました。この特集号は日本OR学会創立40周年記念事業企画推進委員会近藤次郎委員長の巻頭論文で始まり、合計12本の研究論文が収められております。内容はDEA, AHP, L<sub>1</sub>ノルムの時系列分析などの経営評価や分析に有用なOR手法をどのようにアジア、太平洋地域の政策決定や企業戦略に応用するかを中心にした論文集です。テキサス大学のクーパー先生と政策研究大学院大学(当学会前会長)の刀根薫先生が客員編集員を務められました。日本OR学会といたしましては特別に2,500円(実際価格:10,000円)でこの特集号(188頁)を配布いたします。ご希望の方は、学会事務局へお問い合わせください。

### ●公募案内

#### ・統計数理研究所

(1)募集人員：教授1名

所 属：調査実験解析研究系

研究分野：データ獲得の方法とデータ解析の方法の研究

応募資格：博士の学位を有する者、または、研究上の業績がこれに準ずる者

(2)募集人員：助手1名

所 属：領域統計研究系 人文社会科学領域研究部門

研究分野：人文・社会科学における、統計手法の理論的研究および統計的実証分析

応募資格：修士の学位を有する者、または、研究上の業績がこれと同等以上と認められる者

(1)および(2)共通

採用予定時期：平成11年1月1日以降の早い時期

応募締切：平成10年9月14日(月)必着

提出書類：履歴書、研究業績リスト、研究計画書、推薦書、その他詳細は問合せのこと

問合せ先：〒106-8569 港区南麻布4丁目6番7号  
統計数理研究所 管理部庶務課人事係

(Tel.03(5421)8707 Fax.03(3443)3552)

本研究所の情報は、<http://www.ism.ac.jp/>をご覧ください。

#### ・小樽商科大学商学部社会情報学科

募集人員：助教授または講師1名

専攻分野：社会統計、社会調査、社会計画の関連領域

担当科目：統計学基礎、統計科学、応用統計、および大学院関連科目等

応募資格：大学院博士課程修了者もしくはそれと同等

### ●IFORS99のご案内

3年ごとに開かれるIFORSの第15回大会が、以下の日程で開催されます。

大会テーマ：OR-Parallel roads to prosperity in the 21st Century

開催日程：1999年8月16～20日

開催場所：中国北京市

大会の案内状(発表申込みの詳細等が掲載)は学会事務局にあります。ご希望の方はご請求ください。また、大会のWEBサイトは、<http://www.IFORS.org/leaflet/triennial.html>です。

提出期限：1998年11月30日(郵送/FAX)、1998年12月31日(WWW/電子メール)

提出書類：論文タイトル、アブストラクト(英語のみ、50語以内)、著者名(発表者を明示)、所属、連絡先、トピックス番号、100米ドル(Visaカードまたは、IFORS宛ての小切手)

提出先：Ms, Loretta Peregrina, IFORS Secretariat, Richard Ivey School of Business, University of Western Ontario, London, Canada N6A 3K7, E-mail: [IFORS@Ivey.uwo.ca](mailto:IFORS@Ivey.uwo.ca)

以上の研究業績がある者  
 採用予定時期：平成11年4月1日  
 応募締切：平成10年9月16日(水)  
 提出書類：以下の問合せ先より様式等を入手のこと  
 問合せ先：〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学 庶務課人事係  
 Tel.0134(27)5208  
 URL：http://www.otaru-uc.ac.jp

・山形大学人文学部総合政策科学科 政策科学講座

募集人員：講師または助教授  
 担当科目：意思決定論  
 応募資格：大学院修士課程（博士課程前期）修了者またはこれと同等以上の研究能力を有する者で採用時35歳以下の者

採用予定時期：平成11年4月1日  
 応募締切：平成10年9月30日  
 提出書類：履歴書，研究業績目録，研究業績，主要業績要旨，その他詳細は問合せのこと  
 問合せ先：〒990-0021 山形市小白川町1丁目4-12 山形大学人文学部長 柴田洋雄

・神奈川大学工学部経営工学科

募集人員：教授または助教授1名  
 専攻分野：オペレーションズリサーチ，マネジメントサイエンス，実験計画法関係  
 応募資格：博士の学位を有し大学院の講義が担当できる者  
 提出書類：履歴書，研究業績目録，主要論文別刷，その他詳細は問合せのこと  
 採用予定時期：平成11年4月1日  
 応募締切：平成10年9月30日(水) 必着  
 問合せ先：

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1号  
 神奈川大学工学部経営工学科 主任 北岡正敏  
 Tel.045(481)5661 (内線3275または3269)  
 E-mail：Kitaoka@kit.ie.kanagawa-u.ac.jp

・琉球大学総合情報処理センター

募集人員：助教授1名  
 研究分野：工学全般における情報処理通信とネットワークの分野  
 担当分野：情報処理システムの研究開発および保全に関すること，本学の情報処理教育に関すること，学内情報ネットワークの運営管理および学外ネットワークとの連携に関すること，その他  
 応募資格：上記の研究分野で博士の学位またはこれと

同等の研究業績を有し，本センターのシステムおよびネットワークの運用管理に十分な実務能力を有し，研究開発に熱意を持っている方

採用予定日：平成10年12月1日  
 応募締切：平成10年8月31日(月) 必着  
 提出書類：履歴書，研究業績，論文別刷，その他詳細は問合せのこと  
 問合せ先：

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地  
 琉球大学総合情報処理センター長 翁長健治  
 Tel.098(895)8712 Fax.098(895)8727

●助成案内

・第14回電気通信普及財団賞 論文・学生論文募集  
 テーマ：テレコム社会科学賞—電気通信についての社会科学的観点からの研究，テレコムシステム技術賞—電気通信およびそれに関する情報処理についての工学的技術的観点からの研究，同学生賞  
 応募締切：平成10年9月30日 必着  
 問合せ先：〒105-0003 港区西新橋1-6-11 西新橋光和ビル 電気通信普及財団 Tel.03(3470)7518  
 http://www.taf.or.jp/

●支部事務局変更のお知らせ(事務局)

・日本OR学会中国・四国支部  
 (新住所)  
 〒680-8552 鳥取市湖山町南四丁目101番地  
 鳥取大学工学部社会開発システム工学科気付  
 Tel.0857(31)5335  
 支部長 河合 一 (鳥取大学)  
 幹事 小柳淳二 ( " )

●平成10年度会費納入のお願い(事務局)

平成10年度の会費につきましては，すでに請求書をお送りさせていただいておりますが，未納の方はお早めにご送金くださるようお願いいたします。なお，9年度の会費につきましても未納の方は合わせてお支払いくださるようお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成10年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は，学会事務局までTEL，FAX，郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。